

【番組審議会】 11月議事録

第68回番組審議会議事録（平成28年11月29日開催）

1. 開催年月日：平成28年11月29日（火）12：00～13：00
2. 開催場所：副港市場 和食処「底曳船」（稚内市港1丁目）
3. 委員の出席：委員総数7名
出席委員数：7名
出席委員の氏名：斉藤吉弘、坂野昌子、中村和一、森洋子委員、糺屋義明、村上勇一、山本泰照委員
放送事業者側出席者：加藤由美、川島幸子、杉谷賢俊
4. 議題：番組についての意見交換
5. 議事の概要
椎名賢俊放送部長より、議題を説明し意見を求めた。
(1) 「9月の大雨災害臨時放送」について

1. 議事の内容

(1) 去る9月5日深夜からの大雨による影響で9月6日午前8時頃、気象台は土砂災害警戒情報を発表しました。稚内市は対策本部を設置し、避難準備情報を発表。消防長から直接、僕が連絡を受けてすぐに対策本部に詰め、随時、避難勧告、避難指示を緊急割り込みで数回に渡り放送しました。朝の通常生放送番組から特別番組に切り替えて、対策本部からは電話中継、市内各地からはラジオマイクを使い、道路規制情報、土砂災害危険箇所、避難勧告、避難指示などの情報を随時放送しました。結果、6日から7日にかけて、深夜、早朝と特別番組を拡大し最新情報を伝えました。

また、これに伴って、10月15日には「防災特番・土砂災害に備える」を放送しました。今回は特に土砂災害に備えるためのコンテンツを稚内の土砂災害の特徴、土砂災害警戒情報とは、特別警報とは何か？など稚内地方気象台、大山予報官に伺ったほか、稚内市総務防災課の垣添主査に、今回の大雨災害の稚内市の被害状況、市の対応や避難勧告と避難指示の違いについて、お話しを伺いました。

*大変な雨の中、皆さんお疲れ様でした。やはり稚内の状況はわっぴーでしか入手出来ないの、みんな助かったと思います。

- * 普段、聞かない人も聞いていたと後で人づてに聞きました。
- * 小さい川の氾濫といった情報も入っていましたよね。
- * 近くの住民とかの声があればいいですよ。
- * そんな時に街頭インタビューとか難しいですか？
- * 普段から住んでいる人の声で、「いつもはこんな水嵩にはならない」とかそういうリアルな声があっても良いですね。
- * 中継隊が出て見た状況を見たまま話すという事は良いですね。
- * ああいう時にあまり外に出られませんか、わっぴーの中継のおかげで、分かって良かったです。
- * 行政からの情報以外にもリスナーさんから、どこどこ通りのどこどこ商店の前はかなり水たまりあるので注意して下さい、というような情報があるといいですね。
- * 情報の共有というか、まさにコミュニティー放送の良さですね。
- * 防災特別番組を聞きましたが、稚内の土壌の知識とか今度聞いてみたいですね。
- * 普段から雨量が少ない所だから、山の中に水の通り道がないとか、もっと具体的にあるといいですね。
- * うちらも町内会で自主防災組織作っていますが、避難させるというのは大変なことですね。
- * そもそも避難準備とか勧告とか、その意味も今いちわからなかったりしますよね。
- * 何かがないと調べたりしないというのはダメな事ですが、何か起きたからこそ、正しい知識を与えるのもメディアの役割ですね。
- * これからの冬の暴風雪の時も頼りにしています。

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日
特になし

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表方法：自社放送、事務所への備置き、自社ホームページ

公表内容：議事の内容

公表年月日：平成28年12月24日

9. その他参考事項

特になし